



しあわせ信州

長野県(健康福祉部)プレスリリース 令和7年(2025年)2月5日

「RDD 2025 NAGANO」を開催します

信州大学医学部附属病院(難病診療連携拠点病院)、長野県難病相談支援センター、長野県難病患者連絡協議会及び長野県では、希少・難治性疾患について多くの方に知っていただき、理解や支援の輪を広げることを目的として、「RDD 2025 NAGANO」を開催します。

開催期間

令和7年2月14日(金)から3月2日(日)まで

内容

(1) パネル展示

希少・難治性疾患や県内の難病支援に関するパネル等を展示します。

期間 令和7年2月14日(金)から3月2日(日)まで

場所 信州大学医学部附属病院外来棟1階ホスピタルモール
(松本市旭3丁目1-1)

(2) 松本城ライトアップ

テーマカラーの「ピンク、緑、青」にライトアップします。

日時 令和7年2月28日(金)日没後～21時まで

※ 詳細は、信州大学医学部附属病院ホームページ又は別添チラシをご覧ください。
<https://www.hp.md.shinshu-u.ac.jp/information/2025/02/rdd-2025-nagano.php>

その他

- ・ いずれも観覧は無料です。会場にスタッフはおりません。
- ・ 取材に関するお問合せは、保健・疾病対策課(電話 026-235-7150)にお願いします。

※RDDとは

「世界希少・難治性疾患の日(Rare Disease Day)」

2008年にヨーロッパで始まった、より良い診断や治療による希少・難治性疾患の患者とその家族の生活の質(QOL)向上を目指す啓発活動です。

日本でも2010年から全国各地で趣旨に賛同する団体がイベントを行っています。

確かな暮らしを守り、
信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン3.0
~大変革への挑戦「ゆたかな社会」を実現するために~

[長野県総合5か年計画推進中]

(問合せ先)

担当 健康福祉部 保健・疾病対策課
がん・疾病対策係 米澤、片岡
電話 026-235-7150(直通)
026-232-0111(代表) 内線 2635
ファクシミリ 026-235-7170
電子メール gan-shippei@pref.nagano.lg.jp